

授業で生きる知覚—運動学習

知覚—運動学習理論に基づく子どもの見方や指導の考え方を講義し、当校知覚—運動学習研究グループで開発・作成した感覚運動教材や認知学習教材、授業での活用・展開について具体的に紹介します。また、比較的経験の浅い方でもお子さんとのふれあいやかわりの糸口としても活用していただける感覚運動教材や教科学習場面に役立つ認知学習教材について実技実習していただき、実践例についても提示します。

実施期間 令和元年11月16日(土)～11月17日(日)

日程及び学習内容

日 程	学習内容	学習方法	講師/実技指導員
11月16日	10:00 ～ 12:00	講義Ⅰ 「障害の重い子どもの学習プロセス」	講義 筑波大学人間系 教授 川間健之介
	13:00 ～ 14:00	講義Ⅱ 「知覚—運動学習理論」	講義 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 元教諭 坂本 茂
	14:00 ～ 15:00	講義Ⅲ 「知覚—運動学習教材の活用」	講義 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 教諭 加藤裕美子
	15:00 ～ 16:00	教材解説 「にこちゃんたいそう」	講義 実技 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 教諭 松尾志保・小林博信
	16:00 ～ 18:00	教材解説 「REMAC」	講義 実技 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 教諭 谷川裕子・成田美恵子
11月17日	9:00 ～ 10:00	教材解説 「ふあふあ」	講義 実技 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 教諭 笹木昌太郎
	10:00 ～ 12:00	教材解説 「ゆらゆら」	講義 実技 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 教諭 向山勝郎・夏目保男
	13:00 ～ 15:00	講義Ⅳ 「脳性マヒ児の視覚認知機能とその指導」	講義 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 元教諭 佐藤孝二
	15:00 ～ 16:00	講義Ⅴ 「教材解説・視覚認知学習シート」	講義 筑波大学附属桐が丘特別支援学校 教諭 小泉清華

※都合により日程等が変更となる場合があります。

受講対象 保育園、幼稚園、小・中・高・特別支援学校の教員、教育委員会職員など

募集人数 30名

講習料 7,500円

会場 筑波大学附属桐が丘特別支援学校施設併設学級（東京都板橋区小茂根1-1-10）

申込方法 筑波大学公開講座管理システムより申し込みください(受講者IDの取得が必要です)。

<http://www.tsukuba.ac.jp/>

「本学で学びたい方へ」→「生涯学習」→「申込・問合せ先」

→「申込み方法」 1.インターネットによる場合

(※IDの取得で申込完了ではありません。ID取得後、必ず申込手続きをしてください。)

※インターネットを利用できる環境にない場合は、以下の問い合わせ先にご相談ください。

申込締切 令和元年10月15日(火) ※先着順です。定員に達した時点で締め切らせていただく場合があります。

受講決定 講習料は受講決定後納入となりますので、申込時には不要です。

受講者決定後、受講決定通知と講習料の納入方法を郵送します。

納入は郵便局またはコンビニエンスストアからの振込となります。支払いの際の控えが領収証となります。個別の領収証等の発行はしておりません。

〔問い合わせ先〕 筑波大学東京キャンパス事務部企画推進課（大学連携・外部資金担当）

〒112-0012 東京都文京区大塚3-29-1 筑波大学東京キャンパス文京校舎

TEL:03-3942-6572 FAX:03-3942-6339 E-mail:fk.gsienka@un.tsukuba.ac.jp